

防犯について

山口県山陽小野田市立小野田中学校 3年 森 詩紋



皆さんは防犯対策をしていますか？

最近は様々な種類の犯罪が存在しています。

特に起こる犯罪として盗難、殺人、いじめなどです。

どの犯罪にも必ず対策があります。

例えば僕が行っている対策として、大きな声であいさつです。

これは、不審者がもし近づいてきても、大きな声だから周りを見つけてしまうのでやめようという考え方になると思い、いつも行っています。

この対策にはもう1つ工夫があります。

それは、人通りの多い道を通ることです。

人通りが多い道だと危険が起こりにくくなるからです。

小、中学生が登校中の危険が少ない理由を知っていますか？

それは、見守り隊の方々朝早くから、横断歩道や危険な場所にいてくださるからです。

僕は毎回「おはようございます。いつも見守ってくださってありがとうございます。」と伝えています。

すると、見守り隊の方々笑顔になってくれるのでこちらもうれしいです。僕も将来は、必ず見守り隊に参加して、子供たちを笑顔で守ってあげたいと思いました。

周りの人々のおかげで犯罪被害が大きく減少していることを知っておいてください。

他にも110番の家という黄緑色の旗を立ててあるお店や家があります。あれは、知らない人に追いかけられたりしても中に入れてもらえて、守ってくれるという印です。

そんな対策の中、犯罪が一番多い時間帯は夜です。

夜に外に出てうろついたりしていると危険はたくさんあります。

そこでライトを持ち歩いたりしているだけで大丈夫でしょうか？

夜は人通りも少なく、暗いので昼間と比べてはるかに危険です。

なので、ライトだけで夜うろついたりするのは、対策が有効になっていません。

対策は多ければ多いほど安心です。

1人で外に出ない、暗く、人がいない道を通らない、そもそも外に出ないなど様々な対策を重ね合わすことで安全です。

小、中、高校で僕が特に許せないことがあります。

それは、「いじめ」です。

「いじめ」は「犯罪！」です。

いじめを無くすには、自分や周りの勇気です。

まず周りです。

周りはいじめに気づいてあげて、自分から言うことです。

もし、自分がいじめられていると思ったら、勇気をもって周りに相談することが大切です。

年齢関係なく多い犯罪は「盗難」です。

人の多い電車の中や歩いている人を狙ったり空き巣などをよく聞きます。

かばんなどを盗られないようにするには、相手が盗りにくい形のものにした
り、目立たないようにすることが対策になると思います。

空き巣は、鍵をかけていれば問題ないと思います。

僕はテレビで様々な犯罪を見たことがあります。

先ほどと同じように盗難、あおり運転、暴力などです。

盗難では、自転車を盗まれた人が警察と一緒に見つけたのが、リサイクル
ショップでした。

犯人はそのお金で食べ物を買ったりしていました。

僕はよくそんなことができるなと衝撃を受けました。

そして、鍵をしめていなかった被害者にも疑問を抱きました。

あおり運転では、問題になった事件を思い出します。

あおった方が被害者に手を出すということです。

全く意味が分かりませんでした。

しかし、この事件は被害者がドライブレコーダーを使用していたので僕はよ
かったと安心できました。

暴力は虐待のことです。

虐待は小さな子供が親などに暴力を振るわれることです。

考えるだけでかわいそうで、恐ろしいことです。

虐待は周りがすぐに気づくことです。

手遅れになる事件がとても多いです。

自分の周りにこの子は何か様子がおかしいと思ったらためらわず聞くことが
1つの対策です。

このように犯罪は工夫すればいくつでも防ぐことができます。

犯罪のない世の中を一步でも早くつくりあげたいです。

それには一人ひとりの防犯を徹底し、意識することの積み重ねだと思います。

皆が幸せになる社会を目指しましょう！